



平成 23 年 2 月 24 日

各 位

伊藤忠エネクス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小寺 明
(コード番号 8133 東証1部)
問合せ先 IR 広報室長 高橋博美
(TEL : 03-6327-8003)

電力関連事業の取り組み強化に関するお知らせ

当社は集合住宅向け電力一括購入サービスのリーディングカンパニーである「アイピー・パワーシステムズ株式会社(本社/東京都港区)」の第三者割当増資並びに発行済み普通株式を合わせて 22.47%取得することにより筆頭株主として経営参画すると共に、工場向け電力・蒸気の生産・販売や電気事業者向け電力の生産・販売を行う「JENホールディングス株式会社(本社/東京都千代田区)」の発行済み普通株式全株を取得し完全子会社化することを決定しましたので、お知らせいたします。

記

<1>電力関連事業取り組み強化の趣旨

当社は平成 22 年 10 月から電力小売事業を開始しておりますが、今回の株式取得により電力小売の安定的な供給先を確保すると共に電熱供給事業へ参入いたします。今後の取り組みとして株式取得先が持つ電力一括購入サービス、スマートメーターを含む受配電管理システム、グリーン電力、動力設備維持管理技術を活用することで電力関連事業を強化して参ります。

当社は「社会とくらしのパートナー」として総合エネルギー提案型企業を標榜し、本年1月創立50周年を迎えました。また本年度はグループ中期経営計画「Core&Synergy2010～変革の実行を通じて新たなステージへ～」(3カ年)最終年度として“新たなステージ創り”に向けて前進の年と位置付けております。

当社グループのコア事業である地域社会を支える「石油製品のサプライチェーン」は依然として重要な責務を負うことに変わりはありません。その上で「新たなエネルギー社会」においては、石油製品を基盤としながら、電力・天然ガス・再生可能エネルギーをアイテムに加え、当社の機能に技術面の裏付けを加えながら、地域毎に様々なエネルギー源の供給能力を保有しつつ、様々な使用特性を持ったエネルギーの需要と組み合わせる、エネルギーマネジメントが必要不可欠と認識しております。

<2>電力関連事業取り組み強化の概要

【アイピー・パワーシステムズ株式会社(以下IPPS)について】

1. 会社概要

- (1)社 名 : アイピー・パワーシステムズ株式会社
- (2)本 社 : 東京都港区芝浦3-13-1
- (3)代 表 取 締 役 : 上農 康弘
- (4)資 本 金 / 準 備 金 : 3,278 百万円
- (5)従 業 員 数 : 12 名
- (6)設 立 時 期 : 平成 16 年 4 月 16 日
- (7)事 業 概 要 : 電力一括購入サービスの提供
スマートメーターの開発と製造
- (8)売 上 高 : 1,753 百万円(H22年3月期実績)
- (9)営 業 利 益 : 7 百万円(H22年3月期実績)
- (10)サービス提供戸数 : 約 20 千戸(H23年3月末見込み)
- (11)サービス提供棟数 : 集合住宅約 150 棟 商業施設 6 棟(H23年3月末見込み)

2. 株式取得内容

- (1)株式取得金額：約10億円
- (2)出資比率：22.47%(当社は筆頭株主となります)
- (3)他の主要株主：IPI知的財産事業化組合、吉澤信男、大島造船所㈱、上農晴三 他
- (4)経営管理体制：常勤取締役1名派遣予定
- (5)株式譲渡日：平成23年2月28日予定

3. 事業内容

IPPSは集合住宅等において電力を一括購入して各戸に配電することで、お客様の電気料金を削減する「電力一括購入サービス」の提供を行っております。

IPPSは「電力一括購入サービス」のリーディングカンパニーとして、独自に型式承認を取得したスマートメーター(電子電力量計+双方向通信)、遠隔切替可能なアンペアブレーカー、データ収集装置、受変電設備等からなる受配電管理システムを構築し、24時間365日の遠隔監視、遠隔検針、遠隔開閉が可能なサービスを提供しております。また、お客様に対しては使用電力データと電気料金の情報をウェブで提供しております。

4. 株式取得の目的

当社はIPPSへの経営参画を通じて電力小売の安定的な供給先を確保すると同時に、今後の取り組みとしてIPPSの受配電管理システムを活用したエネルギー供給に加え生活者視点と地域社会への貢献を基軸にした、クルマ関連・すまい関連の提案を推進して参ります。

【JENホールディングス株式会社(以下JEN)について】

1. 会社概要

- (1)社名：JENホールディングス株式会社
- (2)本社：東京都千代田区九段北1-5-10
- (3)代表取締役：松塚 啓一
- (4)資本金/準備金：2,708百万円
- (5)従業員数：74名
- (6)設立時期：平成14年8月19日
- (7)事業概要：工場向け電力・蒸気・水の生産、供給、販売
電気事業者向け電力の生産、販売
- (8)売上高：11,151百万円(H22年3月期連結実績)※
- (9)営業利益：568百万円(H22年3月期連結実績)※
※平成22年9月に売却の四日市エネルギーサービス株の実績を含む
- (10)グループ会社：防府エネルギーサービス株式会社
上越エネルギーサービス株式会社 他
- (11)発電設備：合計出力 約112MW(石炭火力、重油・天然ガス火力、水力、風力)

2. 株式取得内容

- (1)株式取得金額：約36億円
- (2)出資比率：100%(エネクスの完全子会社となります)
- (3)経営管理体制：常勤取締役2名派遣予定
- (4)株式譲渡日：平成23年3月31日予定

3. 事業内容

JENはグループ会社が大手メーカーから取得した動力設備により、電気・蒸気・水等を生産して近隣工場へ供給し、余剰電力を電気事業者へ販売しております。JENは石炭・重油・天然ガス等の化石燃料から水力・風力等のグリーン電力まで多彩な電源を保有すると共に、保有する動力設備の効率的な維持管理技術が強みであります。

4. 株式取得の目的

当社はJENの完全子会社化により、工場向けの電熱供給事業へ参入し、取扱商品の拡充と技術機能を強化いたします。また、電気事業者への余剰電力の販売を安定的に継続しますが、一部については当社の電力小売用の電源として活用することも検討致します。今後の取り組みとして当社のコア事業である石油製品販売事業に動力設備維持管理技術を加え、顧客ニーズに合わせた総合エネルギー提案型企業として、既存事業とのシナジー効果を追求して参ります。

< 3 > 当該事業を担当する部門

産業マテリアル事業本部

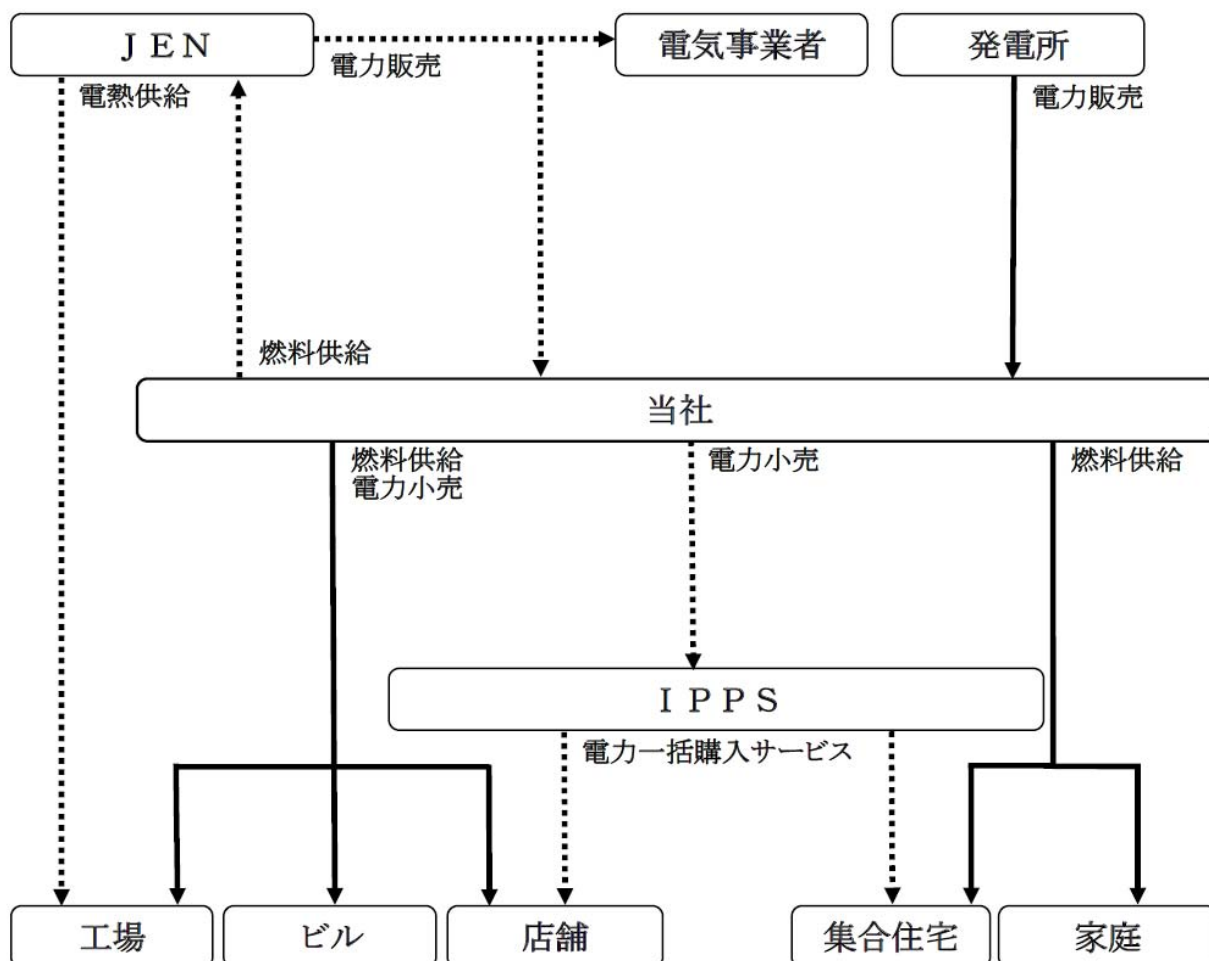
< 4 > 今後の見通し

当該事業は平成23年3月期連結業績に与える影響は軽微であります。

以上

【参考】

< 電力関連事業の取り組み強化について >



※点線が今回の株式取得に関わる部分